

平成27年度決算に対する 各会派の意見表明・討論

平成27年度一般会計ほか、4特別会計決算を審査するため、今定例会初日に議長を除く全議員により、決算特別委員会（委員長 柳沢よしみ、副委員長 とや英津子）を設置し、14日間 にわたり慎重かつ厳正な審査を行いました。各会派から出された意見表明・討論の要旨は、次のとおりです。

持続可能な財政運営と、区政改革の推進を！ 練馬区議会自由民主党（17人）

平成27年度練馬区一般会計歳入歳出決算および4特別会計の歳入歳出決算について、認定に賛成の立場から意見表明を行う。

平成27年度の普通会計の決算状況を分析すると、公債費負担比率、実質収支比率、經常収支比率とも改善が図られた。中でも、昨年度、23区で最も高い数値であった經常収支比率は、一気に4ポイントの改善が図られた結果、最下位を脱した。しかし、普通会計決算の歳出では、公債費は20・2%減少したものの、保育所運営費や幼稚園等給付費の増などにより扶助費が8.3%増加し、歳入においても、一般財源が6.2%の伸びとなったが、これは消費税率8%への引き上げに伴う地方消費税交付金の伸びが大きな要因である。平成27年度決算における經常収支比率の改善は、一過性

の事象であり区財政の硬直化は依然として続いている。現在、区が進めている区政改革の取り組みにおいても、持続可能な財政基盤を構築することは重要な課題である。ついでに、収納対策の強化や国庫補助金等の特定財源の確保および新たな財源の獲得に努め、受益と負担のあり方や委託民営化の促進の観点から事業の見直しを積極的に進め、将来にわたって持続可能な財政運営に努めるよう、要望する。区民福祉の向上、区内産業の振興、社会資本整備の推進、子育て・教育施策の充実等を図るべきとの観点から、以下具体的に要望する。

【議会費・総務費】 未利用地の歳入増に向けて意識改革を。契約について「品確法」の運用指針に沿った改善を。防災対策のさらなる充実を。情報システムは適正な工程管理・コスト管理と、運用コストの削減を。職員の働き方の改革、区政の効率化を。臨時災害FM放送が開設できるよう協定を。さまざまな訴訟等に対処するため、法律の専門家の民間採用を。【区民費・地域文化費・国民健康保険事業会計・後期高齢者医療会計】 収納体制の強化を。不能欠損の防止を。各種届出の休日・夜間窓口の案内告知の工夫を。70周年行事は新能を中心に区内の伝統芸能行事の開催を。区立美術館の拡張・充実を。医療費の適正化に向けた努力を。保険料収率の向上を。健康増進に向けた取り組みの強化を。【産業経済費・環境費】 産業界本市は販路拡大、ビジネス交流等につながる取り組みを。景気対策特別貸付、マール経融資、年末短期貸付の継続を。起業家育成の促進を。商店街にメリハリのきいた支援を。区内の野菜直売所や直売ロッカーの魅力を高めるため、生産者の顔の見える化等の工夫を。広域でのアーニメ観光ルートの整備を。日本アーニメ100周年プロジェクトに積極的に関与を。公衆浴場にAEDの設置を。空き家・こみ屋敷の解消に向けた適切な対応を。こぶしハーフマラソン大会のコースに、こぶしの植樹を。こどもの森、ローズガーデンの早急な拡張整備を。古紙の持ち去り対策の強化を。資源回収

未来に責任。安全・安心の練馬へ！ 練馬区議会公明党（12人）

平成27年度練馬区一般会計および4特別会計歳入歳出決算について、認定に賛成の立場から意見表明を行う。

【議会費・総務費】 ユニバーサルデザインガイドラインの研修と周知を。区送付の全郵便物の封筒に、点字や統一マークを。総合評価方式の対象工事拡充を。災害時安否確認ボードを避難拠点等の訓練で活用を。避難拠点の食糧備蓄数の増を。災害時支援助物資集積所は区内全域へ拡大を。防災情報等提供用自動販売機の設置拡充を。エレベーターチェアを民間中高層住宅へ積極的に普及啓発し、購入助成を。高齢化地域の集会所等での期日前投票実施を。投票所の記載台に掲載されている候補者一覧の文字拡大を。【区民費・地域文化費・国民健康保険事業会計・後期高齢者医療会計】 マイナンバーカード申請機能付き証明写真機の各区区民事務所設置を。データヘルス計画の重複・頻回受診者への指導、ジェネリック医薬品への切り替え、糖尿病重症化対策推進を。出張所跡施設の活用方策の周知徹底を。クレジットカード支払いによる公金収納を。

財政は健全だが、油断せず一層の努力を！ 練馬区議会民進党・無所属クラブ（6人）

經常収支比率が4ポイント改善したことは評価するが、依然扶助費は増加傾向であり、財政の硬直化が進行しないよう求める。より一層の無駄を排し、財源の確保を求め認定とする。【総務費】 ワークライフバランスの観点から、長時間労働の是正等を。練馬区もイクボス宣言を。【地域文化費】 東京オリンピック・パラリンピックに向け、区内候補選手の広報周知を。練馬こぶしハーフマラソンの障害者参加率の向上と協賛団体のさらなる獲得を。町会・自治会加入リーフレット等を活用し、加入促進に向け、区も協力を。保護板つき公

時の区民の排出マナーについての取り組みを。【保健福祉費・介護保険会計】 がん検診受診記録の継続と充実を。高齢者見守り事業について整理を。支援が必要な「ひとり親世帯」に対する体制整備と支援の充実を。福祉事務所の適正人員の確保と人材育成の強化を。生活保護制度の適正な運営を。受動喫煙および分煙対策等の検討を。歯科健診の拡充を。区内病院に歯科・口腔外科の設置を。訪問・通所サービスの充実を。高齢者の自立化・介護の軽度化に各サービスが寄与するよう工夫を。介護予防の現場に理学療法士や作業療法士の活用を。【都市整備費・土木費・公共駐車場会計】 大江戸線延伸基金の積極的な活用を。また、鉄道事業の認可手続きを目標とした積極的な推進を。西武新宿線連続立体交差事業と南北道路事業の早期実現を。第四次事業化計画の優先整備路線区域について、都と連携し用地取得へ一層の努力を。区内駐輪場すべてに時間利用の導入を。地籍調査実施地区の拡大を。石神井川の河川改修工事のスピードアップを都に強く要請を。公園の防犯カメラ設置の予算化を。【教育費】 区立小中学校の校舍改築の際は運動場の確保とトイレの洋式化を。私立幼稚園の各種補助の充実を。練馬こども園の増加に向けさらなる努力を。区内小中学校の教育コンテンツの充実と教育の情報化の加速を。部活動指導員の活用を。また、校外活動へ単独で引率できる条例整備等を。学校生活支援員の増員を。学校図書館支援員または管理員の全校配置と配置時間の延長を。学校統合等による教育環境の整備には、児童・生徒の心情や地域住民等に配慮を。【こども家庭費】 待機児童ゼロの実現を。保育所のサービス向上と運営費削減、さらなる委託化を。高所得者層の保育料見直しと、保育料の定期的な見直しを。ねりっこクラブの担い手育成の計画的な取り組みを。児童館の委託計画の作成を。【公債費・諸支出金・予備費・一般会計歳入】 一般区民向けに、わかりやすい決算説明書づくりを。区営住宅使用料の滞納対策を。大活字本を日常生活用具の給付品目に追加を。人工内耳用スピーチプロセスの買い替え時助成を。手話ダンス大会等の開催を。ひとり親の就労支援周知を。自殺防止対策のゲートキーパー養成推進を。がん検診のコンピニエンスストア検診やレディース検診等の実施を。胃がん検診の検診率向上推進を。骨髄ドナー助成を。産婦歯科健診実施を。5歳児健診の早期実施を。産後ケア事業の全区展開を。【都市整備費・土木費・公共駐車場会計】 補助230号線の早期整備を。石神井公園駅周辺の道路整備と商店街まちづくりの推進を。区によるバス停の屋根の積極的設置を。保谷駅高架化の早期実現を。みどりバス保谷ルートと大泉ルートの早期再編を。大泉学園町地域に乗り合いタクシーの早期整備を。治水対策の着実な推進を。豊中通りと区内2.5m未満の歩道の無電柱化推進を。自転車の危険運転行為の周知と安全運転啓発を。自転車レーンの早期整備を。【教育費】 全小学校に保護者に通知する登下校メール導入を。土曜日スクールゾーンの早期適用を。学校図書館データベース化早期実現と支援員・管理員全校配置を。いじめ早期発見対応に区ホームページやSNS等を活用した窓口設置を。部活動指導員の配置を。スクールソーシャルワーカーの増員を。【こども家庭費】 虐待予防のため、乳幼児健診未受診者に積極的なアウトリーチを。ねりっこクラブを早期に全校配置を。待機児童ゼロ作戦の実現を。保育士のキャリアアップ支援と宿舎助成を。